

(様式第9)

千大財第 422 号

平成19年10月2日

厚生労働大臣 殿

国立大学法人千葉大学長

古 在 豊

特定機能病院の業務に関する報告について

標記について、医療法第12条の3の規定に基づき、平成18年度の業務に関して報告します。

記

1 高度の医療の提供の実績

別紙(様式第10)のとおり

2 高度の医療技術の開発及び評価の実績

別紙(様式第11)のとおり

3 高度の医療に関する研修の実績

研修医の人数	62.66人
--------	--------

(注)前年度の研修医の実数を記入すること。

4 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の体系的な管理方法

別紙(様式第12)のとおり

5 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績

別紙(様式第13)のとおり

6 他の病院又は診療所から紹介された患者に対する医療提供の実績

別紙(様式第13)のとおり

7 医師、歯科医師、薬剤師、看護師及び准看護師、栄養管理士その他の従業員の員数

(平成19年10月1日現在)

職種	常勤	非常勤	合計	職種	員数	職種	員数
	人	人	人		人		人
医師	230	298.6	528.6	看護業務補助者	7.5	診療エックス線技士	0
歯科医師	8	16	24	理学療法士	9	臨検 臨床検査技師	60.75
薬剤師	30	22	52	作業療法士	5		衛生検査技師
保健師	0	0	0	視能訓練士	5	床査 その他	1
助産師	25	0	25	義肢装具士	0	はり師	0.3
看護師	471	35.575	506.5	臨床工学技士	5	医療社会事業従事者	3
准看護師	8	1.45	9.4	栄養士	3	その他の技術員	23.7
歯科衛生士	1	1.5	2.5	歯科技工士	0	事務職員	123.775
管理栄養士	4	1	5	診療放射線技師	36	その他の職員	8.25

8 入院患者、外来患者及び調剤の数

入院患者数 251,294人

外来患者数 456,699人

調剤数 312,364剤 (入院：223,236 外来：89,128)

9 歯科、矯正歯科及び小児歯科の入院患者及び外来患者の数

	歯科等以外	歯科等	合計
1日当たり平均入院患者数	675.3人	13.1人	688.5人
1日当たり平均外来患者数	1,806.7人	57.4人	1,864.1人
1日当たり調剤数	931 剤		

10 専任の医療に係る安全管理を行う者の及び、専任の院内感染対策を行う部門の設置状況

別紙(様式第13-2)のとおり

11 医療に係る安全管理を行う部門の設置

別紙(様式第13-2)のとおり

12 当該病院内に患者からの安全管理に係る相談に適切に応じる体制の確保状況

別紙(様式第13-2)のとおり

13 医療に係る安全管理のための指針の整備状況

別紙(様式第13-2)のとおり

14 医療に係る安全管理のための委員会の開催状況

別紙(様式第13-2)のとおり

15 医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況

別紙(様式第13-2)のとおり

16 医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策の状況

別紙(様式第13-2)のとおり

1 高度先進医療の承認の有無及び取扱い患者数

高度先進医療の種類(医科)	承認	取扱い患者数
・顔面骨又は頭蓋骨の観血的移動術	有・無	0人
・培養細胞による先天性代謝異常診断	有・無	0人
・溶血性貧血症の病因解析及び遺伝子解析診断法	有・無	0人
・経皮的埋め込み電極を用いた機能的電子刺激療法	有・無	0人
・人工括約筋を用いた尿失禁の治療	有・無	0人
・人工中耳	有・無	0人
・実物大臓器立体モデルによる手術計画	有・無	0人
・レーザー血管形成術	有・無	0人
・性腺機能不全の早期診断法	有・無	0人
・経皮的レーザー椎間板切除術(内視鏡下を含む)	有・無	0人
・造血器腫瘍細胞における薬剤耐性遺伝子産物P糖蛋白の測定	有・無	0人
・スキンドファイバー法による悪性高熱症診断法	有・無	0人
・血小板膜糖蛋白異常症の病型及び病因診断	有・無	0人
・焦点式高エネルギー超音波療法	有・無	0人
・オープンMRを用いた腰頸椎間板ヘルニアに対するヤグレーザーによる経皮的椎間板減圧術	有・無	0人
・肺腫瘍のCTガイド下気管支鏡検査	有・無	0人
・先天性血液凝固異常症の遺伝子診断	有・無	0人
・筋緊張性ジストロフィー症のDNA診断	有・無	0人
・SDI法による抗がん剤感受性試験	有・無	0人
・内視鏡下頸部良性腫瘍摘出術	有・無	0人
・栄養障害型表皮水疱症のDNA診断	有・無	0人
・家族性アミロイドーシスのDNA診断	有・無	0人
・三次元形状解析による顔面の形態的診断	有・無	0人
・マス・スペクトロメトリーによる家族性アミロイドーシスの診断	有・無	0人
・抗がん剤感受性試験	有・無	0人
・子宮頸部前がん病変のHPV-DNA診断	有・無	0人
・不整脈疾患における遺伝子診断	有・無	0人
・腹腔鏡下肝切除術	有・無	0人
・画像支援ナビゲーション手術	有・無	0人
・悪性腫瘍に対する粒子線治療	有・無	0人
・エキシマレーザーによる治療的角膜切除術	有・無	0人
・成長障害のDNA診断	有・無	0人
・生体部分肺移植術	有・無	0人
・門脈圧充進症に対する経頸静脈的肝内門脈大循環短絡術	有・無	0人
・乳房温存療法における鏡視下腋窩郭清術	有・無	0人
・悪性黒色腫におけるセンチネルリンパ節の遺伝子診断	有・無	0人
・腫瘍性骨病変及び骨粗鬆症に伴う骨脆弱性病変に対する経皮的骨形成術	有・無	0人
・声帯内自家側頭筋膜移植術	有・無	0人
・骨髄細胞移植による血管新生療法	有・無	0人
・ミトコンドリア病のDNA診断	有・無	0人
・悪性黒色腫又は乳癌におけるセンチネルリンパ節の同定と転移の検索	有・無	0人
・鏡視下肩峰下腔除圧術	有・無	0人

高度先進医療の種類(医科)	承認	取扱い患者数
・神経変性疾患のDNA診断	有・無	0人
・脊髄性筋萎縮症のDNA診断	有・無	0人
・難治性眼疾患に対する羊膜移植術	有・無	0人
・固形がんに対する重粒子線治療	有・無	0人
・脊椎腫瘍に対する腫瘍脊椎骨全摘術	有・無	0人
・カフェイン併用化学療法	有・無	0人
・31P-磁気共鳴スペクトロスコピーとケミカルシフト画像による糖尿病性足病変の非侵襲診断	有・無	0人
・特発性男性不妊症又は性腺機能不全症の遺伝子診断	有・無	0人
・胎児尿路・羊水腔シャント術	有・無	0人
・遺伝性コプロポルフィリン症のDNA診断	有・無	0人
・固形腫瘍(神経芽腫)のRNA診断	有・無	0人
・硬膜外腔内視鏡による難治性腰下肢痛の治療	有・無	0人
・重症BCG副反応症例における遺伝子診断	有・無	0人
・自家液体窒素処理骨による骨軟部腫瘍切除後骨欠損の再建	有・無	0人
・隣腫瘍に対する腹腔鏡補助下膝切除術	有・無	0人
・低悪性度非ホジキンリンパ腫の遺伝子診断	有・無	0人
・悪性脳腫瘍に対する抗がん剤治療における薬剤耐性遺伝子解析	有・無	0人
・高発がん性遺伝性皮膚疾患のDNA診断	有・無	0人
・筋過緊張に対するmuscle afferent block(MAB)治療	有・無	0人
・Q熱診断における血清抗体価測定及び病原体遺伝子診断	有・無	0人
・エキシマレーザー冠動脈形成術	有・無	0人
・活性化Tリンパ球移入療法	有・無	0人
・抗癌剤感受性試験(CD-DST法)	有・無	0人
・隣臓移植手術	有・無	0人
・胸部悪性腫瘍に対するラジオ波焼灼療法	有・無	0人
・家族性アルツハイマー病の遺伝子診断	有・無	0人
・腎悪性腫瘍に対するラジオ波焼灼療法	有・無	0人
・膀胱尿管逆流症に対する腹腔鏡下逆流防止術	有・無	0人
・中枢神経白質形成異常症の遺伝子診断	有・無	0人
・三次元再構築画像による股関節疾患の診断と治療	有・無	0人
・樹状細胞及び腫瘍抗原ペプチドを用いたがんワクチン療法	有・無	0人
・内視鏡下甲状腺がん手術	有・無	0人
・骨腫瘍のCT透視ガイド下経皮的ラジオ波焼灼療法	有・無	0人
・泌尿生殖器腫瘍の後腹膜リンパ節転移に対する腹腔鏡下リンパ節郭清術	有・無	0人
・HLA抗原不一致血縁ドナーからのCD34陽性造血幹細胞移植	有・無	0人
・下肢静脈瘤に対する血管内レーザー治療法	有・無	0人
・頸椎椎間板ヘルニアに対するヤグレーザーによる経皮的椎間板減圧術(CT透視下法)	有・無	0人
・胎児胸腔・羊水腔シャントチューブ留置術	有・無	0人
・活性化血小板の検出	有・無	0人
・早期胃がんに対する腹腔鏡下センチネルリンパ節検索	有・無	0人
・ケラチン病の遺伝子診断	有・無	0人
・隆起性皮膚線維肉腫の遺伝子診断	有・無	0人
・末梢血幹細胞(CD34陽性細胞に限る。)による血管再生治療	有・無	0人
・末梢血単核球移植による血管再生治療	有・無	13人
・副甲状腺内活性型ビタミンD(アナログ)直接注入療法	有・無	0人
・グルタミン受容体自己抗体による自己免疫性神経疾患の診断	有・無	0人

高度先進医療の種類(医科)	承認	取扱い患者数
・腹腔鏡下広汎子宮全摘出術	有・無	0人
・一絨毛膜性双胎妊娠において発症した双胎間輸血症候群に対する内視鏡的胎盤吻合血管レーザー焼灼術	有・無	0人
・自己腫瘍(組織)を用いた活性化自己リンパ球移入療法	有・無	0人
・自己腫瘍(組織)及び樹状細胞を用いた活性化自己リンパ球移入療法	有・無	0人

高度先進医療の種類(歯科)	承認	取扱い患者数
・インプラント義歯	有・無	0人
・顎顔面補綴	有・無	0人
・顎関節症の補綴学的治療	有・無	0人
・歯周組織再生誘導法	有・無	0人
・接着ブリッジによる欠損補綴並びに動揺歯固定	有・無	0人
・光学印象採得による陶材歯冠修復法	有・無	0人
・エックス線透視下非観血的唾石摘出術	有・無	0人
・レーザー応用による齶蝕除去・スケーリングの無痛療法	有・無	0人
・顎関節鏡視下レーザー手術併用による円板縫合固定術	有・無	0人
・顎関節脱臼内視鏡下手術	有・無	0人
・耳鼻いんこう科領域の機能障害を伴った顎関節症に対する中耳伝音系を指標とした顎位決定法	有・無	0人

先進医療の種類	承認	取扱い患者数
高周波切除器を用いた子宮腺筋症核出術	有・無	0人
自動吻合器を用いた直腸粘膜脱又は内痔核手術(PPH)	有・無	0人
画像支援ナビゲーションによる膝靭帯再建手術	有・無	0人
凍結保存同種組織を用いた外科治療	有・無	0人
強度変調放射線治療	有・無	0人
胎児心超音波検査	有・無	0人
内視鏡下小切開泌尿器腫瘍手術	有・無	0人
画像支援ナビゲーションによる内視鏡下鼻内副鼻腔手術	有・無	0人
インプラント義歯	有・無	0人
顎顔面補綴	有・無	0人
人工中耳	有・無	0人
歯周組織再生誘導法	有・無	0人
抗がん剤感受性試験	有・無	0人
腹腔鏡下肝切除術	有・無	0人
生体部分肺移植術	有・無	0人
活性化血小板の検出	有・無	0人
末梢血幹細胞による血管再生治療	有・無	0人
カラー蛍光観察システム下気管支鏡検査及び光線力学療法	有・無	0人
先天性銅代謝異常症の遺伝子診断	有・無	0人
超音波骨折治療法	有・無	0人
眼底三次元画像解析	有・無	0人
CYP2C19遺伝子多型検査に基づくテラーメイドのヘリコバクター・ピロリ除菌療法	有・無	0人
非生体ドナーから採取された同種骨・靭帯組織の凍結保存	有・無	0人
X線CT診断装置及び手術用顕微鏡を用いた歯根端切除手術	有・無	0人
定量的CTを用いた有限要素法による骨強度予測評価	有・無	0人

2 特定疾患治療研究事業対象疾患についての診療

疾患名	取扱い患者数	疾患名	取扱い患者数
・ベーチェット病	255人	・モヤモヤ病（ウイルス動脈輪閉塞症）	43人
・多発性硬化症	193人	・ウェゲナー肉芽腫症	29人
・重症筋無力症	414人	・突発性拡張型(うっ血型)心筋症	37人
・全身性エリテマトーデス	1103人	・多系統萎縮症	7人
・スモン	4人	・表皮水疱症(接合部型及び栄養障害型)	5人
・再生不良性貧血	105人	・膿疱性乾癬	19人
・サルコイドーシス	423人	・広範囲脊柱管狭窄症	820人
・筋萎縮性側索硬化症	63人	・原発性胆汁性肝硬変	252人
・強皮症、皮膚筋炎及び多発性筋炎	485人	・重症急性膵炎	22人
・特発性血小板減少性紫斑病	279人	・突発性大腿骨頭壊死症	56人
・結節性動脈周囲炎	85人	・混合性結合組織病	151人
・潰瘍性大腸炎	429人	・原発性免疫不全症候群	29人
・大動脈炎症候群	74人	・突発性間質性肺炎	15人
・ピュルガー病	78人	・網膜色素変性症	174人
・天疱瘡	101人	・プリオン病	0人
・脊髄小脳変性症	172人	・原発性肺高血圧症	48人
・クローン病	118人	・神経線維腫症	45人
・難治性の肝炎のうち劇症肝炎	14人	・亜急性硬化性全脳炎	0人
・悪性関節リウマチ	67人	・バッド・キアリ(Budd-Chiari)症候群	3人
・パーキンソン病関連疾患	471人	・突発性慢性肺血栓栓症(肺高血圧型)	4人
・アミロイドーシス	28人	・ライソゾーム病(ファブリー [Fabry] 病)含む	3人
・後縦靭帯骨化症	200人	・副腎白質ジストロフィー	2人
・ハンチントン病	13人		

(注)「取扱い患者数」欄には、前年度の年間実績患者数を記入すること。

3 病院・臨床検査部門の概要

臨床検査及び病理診断を実施する部門の状況	①. 臨床検査部門と病理診断部門は別々である。 ②. 臨床検査部門と病理診断部門は同一部門にまとめられている。	
臨床部門が病理診断部門或いは臨床検査部門と開催した症例検討会の開催頻度	1ヶ月に5回程度	
剖 検 の 状 況	剖検症例数 22例	剖検率 8.8%

(様式第1)

高度の医療技術の開発及び評価の実績

1 研究補助等の実績

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
形質細胞様樹状細胞特異的IL-4依存性IFN- γ 産生機構の解明	中島裕史	アレルギー・膠原病内科	1,500,000円	補 文部科学省
アレルギー性気道炎症に対する免疫監視機構の解明	中島裕史	アレルギー・膠原病内科	4,400,000円	補 文部科学省
自己免疫疾患発症におけるBTLAの役割	渡邊紀彦	アレルギー・膠原病内科	1,600,000円	補 独立行政法人日本学術振興会
気管支喘息の難治化におけるIL-23/IL-17経路の役割の解明	廣瀬晃一	アレルギー・膠原病内科	2,000,000円	補 独立行政法人日本学術振興会
Th2細胞分化におけるSTAT標的遺伝子の網羅的解析	加々美新一郎	アレルギー・膠原病内科	2,000,000円	補 独立行政法人日本学術振興会
自己免疫疾患モデルマウスの作製とリンパ球抑制を標的とした治療法の開発	渡邊紀彦	アレルギー・膠原病内科	1,000,000円	補 医科学応用研究財団
抑制性副刺激分子BTLAによる自己免疫疾患発症抑制機構	渡邊紀彦	アレルギー・膠原病内科	1,000,000円	補 かなえ医薬振興財団
抗原誘発性気道炎症におけるIL-23及びIL-17の役割の解明	廣瀬晃一	アレルギー・膠原病内科	882,000円	補 千葉大学重点研究プロジェクト
胆道癌拡大肝切除後small-for-sizeの病態解明と治療法の開発	宮崎 勝	肝胆膵外科	4,200,000円	補 文部科学省
cDNAマイクロアレイによる臓器不全の早期診断と抗TLR抗体による治療効果の検討	木村文夫	肝胆膵外科	1,500,000円	補 文部科学省
肝再生時における類洞内皮細胞の増殖、分化誘導に関する分子機構の解明(とくにHepatic stellate cellの役割について)	清水宏明	肝胆膵外科	1,600,000円	補 文部科学省
肝阻血再灌流障害時の遺伝子導入による臓器不全の制御に関する研究(及び障害肝の易感染性制御に関する研究)	吉留博之	肝胆膵外科	1,600,000円	補 文部科学省
骨髄幹細胞ホーミングによる新規遺伝子治療法の開発	三橋 登	肝胆膵外科	1,600,000円	補 文部科学省
阻血障害肝における再生シグナルの解明と転写因子制御による肝再生促進に関する研究	加藤 厚	肝胆膵外科	1,500,000円	補 文部科学省
消化器癌に対する腫瘍血管特異的な因子をターゲットとした新しい抗腫瘍療法の開発	吉富秀幸	肝胆膵外科	1,700,000円	補 文部科学省
				15件 / 126件

プロテインチップを用いた膵癌特異的血清蛋白の同定と膵癌早期診断・治療への応用	野沢 聡志	肝胆膵外科	2,000,000円	補	文部科学省
クッパー細胞と自然免疫機能からみた肝移植後の臓器障害並びに感染性合併症制御の研究	竹内 男	肝胆膵外科	1,800,000円	補	文部科学省
重粒子線治療研究 肝腫瘍研究班	宮崎 勝	肝胆膵外科	300,000円	補	放射線医学総合研究所
重粒子線治療研究 肝腫瘍研究班	吉留博之	肝胆膵外科	150,000円	補	放射線医学総合研究所
重粒子線治療研究 膵腫瘍研究班	大塚将之	肝胆膵外科	150,000円	補	放射線医学総合研究所
遺伝子解析に基づいたサイトカイン吸着カラムによる敗血症性多臓器不全の個別化治療	織田 成人	救急部・集中治療部	3,500,000円	補	日本学術振興会
外傷による生体反応に対する遺伝子分析に基づく個別化対策に関する研究	織田 成人	救急部・集中治療部	700,000円	補	文部科学省
Microdialysis法を用いた劇症肝不全における肝性脳症の病態解析	仲村 将高	救急部・集中治療部	1,100,000円	補	文部科学省
個別化医療の実現のための技術融合バイオ診断技術開発／バイオ診断ツール実用化開発	織田 成人	救急部・集中治療部	11,165,000円	補	新エネルギー・産業技術総合開発機構
肺癌予後・薬剤感受性予測のための多角的臨床・遺伝子セット(スクリーニング法)作製	鈴木 実	胸部外科	2,200,000円	補	文部科学省
網羅的遺伝子発現解析および異常メチル化解析による、喫煙発癌・肺癌予後・薬剤感受性の予測を目的とする多角的臨床・遺伝子セットスクリーニング法作製	鈴木 実	胸部外科	2,000,000円	補	喫煙科学研究財団
肺癌におけるDNAミスマッチ修復遺伝子の異常メチル化が上皮成長因子受容体(EGFR)突然変異に及ぼす影響について	鈴木 実	胸部外科	200,000円	補	猪之鼻奨学会
呼吸不全に関する調査研究	栗山喬之	呼吸器内科	2,000,000円	補	厚生労働省
閉塞性呼吸器疾患の臨床医学的調査研究	栗山喬之	呼吸器内科	1,050,000円	補	千葉市受託研究
非小細胞肺癌(肺野末梢型)に対する重粒子線治療を評価するフェイズII試験	栗山喬之	呼吸器内科	150,000円	補	科学技術庁放射線医学総合研究所
若年肥満者の生活習慣病としての睡眠時無呼吸症候群の位置づけとその治療法の確立に関する研究	栗山喬之	呼吸器内科	12,000,000円	補	厚生労働省
					31件 / 126件

慢性閉塞肺疾患に関する漢方療法の有用性評価	巽浩一郎	呼吸器内科	5,000,000円	補	厚生労働省
重症特発性肺胞蛋白症に対する顆粒球マクロファージコロニー刺激因子吸入による治療研究	笠原靖紀	呼吸器内科	4,500,000円	補	文部科学省
CPAP導入の適正化に関する研究	巽浩一郎	呼吸器内科	2,500,000円	補	帝人在宅医療株式会社
肺癌患者を対象とした、高分解能CTによるCOPD・間質性肺疾患合併の調査	水野里子	呼吸器内科	350,000円	補	平成18年度柏戸医学研究
マルチモダリティ治療における新しい癌治療標的分子の探索と検証	瀧口裕一	呼吸器内科	1,400,000円	補	文部科学省
特発性および膠原病性間質性肺炎における急性増悪特異的自己抗原の解析	黒須克志	呼吸器内科	1,000,000円	補	文部科学省
小児アレルギー性鼻炎の成人への移行を阻止するための治療法の確立に関する研究	岡本美孝	耳鼻咽喉・頭頸部外科	36,000,000円	補	厚生労働省
リアルタイムモニター飛散数と現状の治療によるQOLの関連性の評価研究と花粉症根治療法の開発	岡本美孝	耳鼻咽喉・頭頸部外科	2,500,000円	補	厚生労働省
シックハウス症候群の診断・治療法及び具体的方策に関する研究	岡本美孝	耳鼻咽喉・頭頸部外科	2,500,000円	補	厚生労働省
スギ花粉症及びダニアレルギーに対する新しい免疫療法の開発	岡本美孝	耳鼻咽喉・頭頸部外科	17,000,000円	補	厚生労働省
舌下減感作療法の実用化に向けた研究	岡本美孝	耳鼻咽喉・頭頸部外科	20,000,000円	委	理化学研究所
自動花粉装置を用いた花粉飛散予測の検証と临床上の有用性についての検討	岡本美孝	耳鼻咽喉・頭頸部外科	210,000円	委	ウェザー・サービス(株)
心筋幹細胞の単離同定と細胞株の確立による心筋細胞分化の分子機序の解析	永井敏雄	循環器内科	7,400,000円	補	日本学術振興会
心筋/非心筋融合細胞を用いた心筋誘導因子の探究	永井敏雄	循環器内科	1,300,000円	補	日本学術振興会
末梢血単核球細胞移植による虚血組織再生の分子機序	舘野 馨	循環器内科	2,000,000円	委	平成18年度日本心臓財団
末梢血単核球細胞移植による血管再生治療において筋芽細胞は重要な役割をはたす	舘野 馨	循環器内科	1,000,000円	委	平成18年度 第8回血液医学萌芽研究
					47件 / 126件

末梢血単核球を用いた血管再生治療における骨格筋再生と血小板の役割	館野 馨	循環器内科	500,000円	委	財団法人木村記念循環器財団
単核球細胞を用いた血管再生治療における筋芽細胞活性化・増殖の重要性とその分子機序	館野 馨	循環器内科	100,000円	委	日本心臓財団
単核球細胞移植は骨格筋再生を介して血管新生をもたらす	館野 馨	循環器内科	800,000円	委	財団法人日本応用酵素協会
各種消化器癌のエピジェネティックな遺伝子発現動態の網羅的な比較検討	新井 誠人	消化器内科	1,400,000円	補	文部科学省
エピジェネティック異常を標的とした消化器癌に対する新しい治療法の開発	深井健一	消化器内科	1,700,000円	補	文部科学省
SEREX法により発見した新規癌抗原遺伝子を分子標的とした食道癌の診断と治療法	落合 武徳	食道・胃腸外科	4,100,000円	補	文部科学省
Poly-ADP-リボシル化の大腸癌発生・進展への関与の解明と診断・治療への応用	鍋谷 圭宏	食道・胃腸外科	1,500,000円	補	文部科学省
c-myc遺伝子転写抑制因子のスプライシング異常に伴うイントロン変異と癌診断	坂田 治人	食道・胃腸外科	1,800,000円	補	文部科学省
c-myc遺伝子転写抑制因子の細胞死誘導を利用した癌治療の開発	松下一之	食道・胃腸外科	1,800,000円	補	文部科学省
大腸癌細胞における組織適合性抗原の発現と長期予後についての研究	西森 孝典	食道・胃腸外科	1,800,000円	補	文部科学省
NKT細胞および樹状細胞を介した食道癌に対する放射線併用免疫療法の開発	阿久津 泰典	食道・胃腸外科	1,100,000円	補	文部科学省
新規癌抗原myomegalinの昨日解析と消化管癌診断方の研究	島田 英昭	食道・胃腸外科	1,600,000円	補	文部科学省
新規癌抗原ユビキチン結合酵素E21の機能解析と固形癌診断法の研究	白鳥 享	食道・胃腸外科	1,500,000円	補	文部科学省
遺伝子治療臨床研究基盤整備のための研究	島田 英昭	食道・胃腸外科	1,500,000円	補	POCクリニカルリサーチ(株)
新規の腫瘍抗原の探索と臨床応用の研究	島田 英昭	食道・胃腸外科	1,300,000円	補	(株)医学生物研究所
消化器扁平上皮癌におけるゲノムDNA解析研究	落合 武徳	食道・胃腸外科	2,260,000円	補	リンク・ジェノミクス(株)
					63件 / 126件

下部消化管班臨床研究経費	落合 武徳	食道・胃腸外科	300,000円	補	放射線医学総合研究所
上部消化器班臨床研究経費	落合 武徳	食道・胃腸外科	300,000円	補	放射線医学総合研究所
Crow-Fukase症候群に対する新規治療法の開発(自己末梢血幹細胞移植)	桑原 聡	神経内科	1,600,000円	補	厚生労働省
ヒト軸索Na電流in vivo測定による糖尿病性ニューロパチーの効率的治療法の確立	桑原 聡	神経内科	1,300,000円	補	文部科学省
排尿障害に対する光線照射療法の有効性の有無に関する検討	内山智之	神経内科	400,000円	補	文部科学省
血管新生をターゲットとした転移性がんに対する新たな治療法の開発	浜野有記	腎臓内科	12,220,000円	補	文部科学省
培養細胞を用いた慢性腰痛の発症機序に関する基礎的研究	大鳥精司	整形外科	15,100,000円	補	文部科学省
血小板濃縮ゲル(PRP)被覆骨代替材による脊椎固定術のための基礎的研究	大鳥精司	整形外科	1,600,000円	補	文部科学省
TNF alphaの神経根障害 TNF alpha KOマウスを用いた解析	大鳥精司	整形外科	200,000円	補	International Society for Study of Lumbar Spine
腰椎終板変性のMRI評価と病理について	大鳥精司	整形外科	300,000円	補	国際腰痛学会
骨粗鬆症の腰痛への関与と、ビスフォスフォネートの治療効果	大鳥精司	整形外科	1,000,000円	補	千代田健康開発事業団
慢性腰痛に対する遺伝子導入を用いた新たな治療法の開発	大鳥精司	整形外科	1,000,000円	補	中富健康科学振興財団
慢性腰痛に対する生体モルヒネ遺伝子導入治療	大鳥精司	整形外科	1,600,000円	補	なのはなコンペ
慢性腰痛に対する生体モルヒネ遺伝子導入治療に関する研究	大鳥精司	整形外科	1,000,000円	補	かなえ医薬振興財団
変形性膝関節症の画像診断	佐粧孝久	整形外科	6,000,000円	補	厚生労働省
外来主要疾患における各問診項目の操作特性に関する研究	生坂政臣	総合診療部	1,330,000円	補	医療技術評価総合研究事業
					79件 / 126件

脳血管内皮細胞から同定された二つの新規遺伝子(BECDG-1, 2)の機能	龍野一郎	糖尿病代謝内分泌内科	1,600,000円	補	科学研究費補助金
原発性高脂血症に関する調査研究	武城英明 齋藤 康	糖尿病代謝内分泌内科	1,000,000円	補	厚生労働省
心血管疾患のハイリスク患者スクリーニングのための新たな診断システムの構築とその臨床応用	齋藤 康	糖尿病代謝内分泌内科	1,000,000円	補	厚生労働省
メタボリックシンドロームのアジアと米国における発症機序とその健康対策に関する研究	武城英明 齋藤 康	糖尿病代謝内分泌内科	2,000,000円	補	厚生労働省
可溶性受容体LR11欠損モデルを用いた血管平滑筋細胞の病的形質の制御	武城英明 齋藤 康	糖尿病代謝内分泌内科	2,000,000円	補	文部科学省
脂肪細胞の血管新生機序と安全な移植技術への応用	武城英明 齋藤 康	糖尿病代謝内分泌内科	2,000,000円	補	文部科学省
Smadシグナルにより血管壁細胞に発現誘導される新規動脈硬化抑制因子の解明	横手幸太郎	糖尿病代謝内分泌内科	3,500,000円	補	日本学術振興会
糖尿病における血管合併症の発症予防と進展抑制に関する研究	横手幸太郎	糖尿病代謝内分泌内科	700,000円	補	厚生労働科省
高齢者糖尿病治療と健康寿命に関するランダム化比較研究	横手幸太郎	糖尿病代謝内分泌内科	400,000円	補	厚生労働科省
各種高脂血症治療薬の糖尿病心血管病進展予防効果の総合的検討	横手幸太郎	糖尿病代謝内分泌内科	9,174,000円	補	厚生労働科省
糖尿病予防のための戦略研究:2型糖尿病の血管合併症抑制のための介入試験	横手幸太郎	糖尿病代謝内分泌内科	3,000,000円	補	国際協力医学研究振興財団
生活習慣病における新しいリスクファクターとしてのCペプチドの意義/千葉県民を対象とした臨床研究	横手幸太郎 前澤善朗	糖尿病代謝内分泌内科	300,000円	補	千葉県民保健予防基金
前立腺癌のホルモン依存性喪失の分子機構の解析とオーダーメイド治療選択への応用	鈴木啓悦	泌尿器科	900,000円	補	文部科学省
前立腺癌根治術後の予後予測因子としての新規バイオマーカーの開発と臨床応用	今本 敬	泌尿器科	1,100,000円	補	文部科学省
シスチン尿症における新規治療法(ドラッグレスキュー)の検討	阿波裕輔	泌尿器科	1,700,000円	補	文部科学省
G3、pT1膀胱癌におけるFIZ活性と悪性度との関連に関する研究	川村幸治	泌尿器科	1,450,000円	補	文部科学省
					95件 / 126件

早期前立腺がんにおける根治術後の再発に対する標準的治療法の確立に関する研究	市川智彦	泌尿器科	300,000円	補	厚生労働省
臨床試験研究経費 泌尿器腫瘍臨床研究班	市川智彦	泌尿器科	150,000円	補	放射線医学総合研究所
プロテインチップシステムを用いた、前立腺癌のホルモン抵抗性獲得における発現蛋白の同定と分子標的治療への応用	鈴木啓悦	泌尿器科	1,000,000円	補	日本泌尿器科学会
放射線によるDNA障害の修復遺伝子を選択的に抑制する誤修復を応用した新治療法開発	伊東久夫	放射線医学	2,100,000円	補	日本学術振興会
視床下部・大脳皮質へのX線・重粒子線局所照射が学習・自発運動活性に及ぼす晩期障害	宇野 隆	放射線医学	1,200,000円	補	日本学術振興会
相同・非同相交換染色体修復関連遺伝子の発現機序解析による新しい放射線治療法の開発	川上弘幸	放射線科	1,000,000円	補	日本学術振興会
放射線抵抗性休止期低酸素癌細胞のDNA修復遺伝子選択的発現抑制法の開発と臨床応用	川田哲也	放射線医学	2,100,000円	補	日本学術振興会
難治性鼻腔NK/T細胞性リンパ腫の血清EBウイルスDNA解析と治療法改善への応用	磯部公一	放射線科	900,000円	補	日本学術振興会
仮想現実手法を応用した3次元ナビゲーション法の開発と機能形態温存手術への臨床応用	金親克彦	放射線科	1,200,000円	補	日本学術振興会
病理解剖にかわる死因解明画像診断法の多施設共有ネットワーク構築と診断精度の向上	山本正二	放射線科	1,000,000円	補	日本学術振興会
培養担子菌抽出免疫賦活物質による放射線防護作用の機序解明と放射線治療への臨床応用	神應百重	放射線科	1,200,000円	補	日本学術振興会
外部振動負荷MRI腫瘍硬度定量法の開発と拡散情報併用による悪性腫瘍診断の向上	本折 健	放射線科	2,700,000円	補	日本学術振興会
極細径気管支鏡と気管内超音波検査を支援する仮想内視鏡の確立と腫瘍確定診断への応用	風間俊基	放射線医学	1,400,000円	補	日本学術振興会
治験推進地域ネットワーク事業	齋藤 康	臨床試験部	9,566,000円	補	医薬品医療機器総合機構
食道腺癌の高危険群の同定および予防介入試験に関する研究	神津 照雄	光学医療診療部	1,200,000円	補	厚生労働省
先天性肺嚢胞性疾患発生機序の分子病理学的解明:先天性嚢胞性腺腫様肺奇形をモデルに	中谷 行雄	病理部	1,300,000円	補	日本学術振興会
グループスタディによる肝芽腫の多戦略診断および治療法の開発	大沼直躬	小児外科	4,100,000円	補	日本学術振興会
					112件 / 126件

炎症性腸疾患の腸管粘膜免疫機構とプロバイオティクスの治療応用の検討	吉田英生	小児外科	1,100,000円	補	日本学術振興会
胎児横隔膜ヘルニアにおける肺血管のリモデリング解析と胎児治療モデルの作成	幸地克憲	小児外科	1,500,000円	補	日本学術振興会
神経芽腫の分化・増殖・生存におけるsrcチロシンキナーゼの役割に関する研究	菱木知郎	小児外科	1,300,000円	補	文部科学省
細胞内シグナルを用いた肝再生医療	照井慶太	小児外科	9,000,000円	補	文部科学省
網羅的プロテオーム解析を駆使した難治性悪性腫瘍の新しい疾患マーカーの開発	野村 文夫	検査部	1,000,000円	補	日本学術振興会
健康、医療応用を目指した超微量バイオ分子間相互作用測定システムの開発	野村 文夫	検査部	2,108,000円	委	財団法人千葉県産業振興センター
健康、医療応用を目指した超微量バイオ分子間相互作用測定システムの開発	野村 文夫	検査部	2,666,000円	補	財団法人千葉県産業振興センター
プロテインチップシステムと多重蛍光標識タンパク質発現ディフレンス法を組み合わせた包括的プロテオーム解析技術による新しい疾患マーカー探索と臨床検査への応用	野村 文夫	検査部	500,000円	補	日本臨床検査医学会
包括的プロテオーム・ペプチドーム解析による新規腫瘍マーカーの探索と診断の開発	野村 文夫	検査部	5,200,000円	委	科学技術振興機構
包括的プロテオーム・ペプチドーム解析による難治性消化器癌の新しい腫瘍マーカーの開発と臨床応用	野村 文夫	検査部	10,000,000円	補	千葉県
独自のプロテオーム解析技術によるヒト固形癌の早期診断、治療のための体系的戦略	朝長 毅	検査部	1,200,000円	補	日本学術振興会
独自のペプチド解析技術を用いた消化器癌の新規腫瘍マーカーの開発	朝長 毅	検査部	2,600,000円	補	文部科学省
染色体不安定性の分子機構の解明—主に動原体構造異常の関与について—	朝長 毅	検査部	2,200,000円	補	文部科学省
臨床検査への実用化を目指した消化器癌の低分子量ペプチド腫瘍マーカーの開発	朝長 毅	検査部	5,700,000円	補	文部科学省
					126件 / 126件

(様式第2)

高度の医療技術の開発及び評価の実績

2 論文発表等の実績

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
J. Allergy Clin. Immunol.	T-bet inhibits both Th2 cell-mediated eosinophil recruitment and Th17 cell-mediated neutrophil recruitment into the airways.	Fujiwara M	アレルギー・膠原病内科
Int Arch Allergy Immunol.	Role of Cytokines in Allergic Airway Inflammation.	Nakajima H	アレルギー・膠原病内科
J. Allergy Clin. Immunol.	Lung-specific expression of IL-25 enhances allergic airway inflammation by amplifying a Th2 cell-dependent pathway.	Tamachi T	アレルギー・膠原病内科
Int. Arch. Allergy Immunol.	Interleukin-25 in allergic airway inflammation.	Tamachi T	アレルギー・膠原病内科
Surgery	Combined Vascular Resection in Surgical Resection for Hilar Cholangiocarcinoma: Does it Work or Not?	Miyazaki M	肝胆膵外科
J Am Coll Surg	Renal Function Is Well Maintained after Use of Left Renal Vein Graft for Vascular Reconstruction in Hepatobiliary-Pancreatic Surgery.	Suzuki T	肝胆膵外科
Pancreas	Increased plasma levels of IL-6 and IL-8 are associated with surgical site infection after pancreaticoduodenectomy.	Kimura F	肝胆膵外科
J Surg Res	Circulating cytokines, chemokines, and stress hormones are increased in patients with organ dysfunction following liver resection.	Kimura F	肝胆膵外科
Am J Gastroenterol	Relationship between pancreatic secretory trypsin inhibitor and early recurrence of intrahepatic cholangiocarcinoma following surgical resection.	Tonouchi A	肝胆膵外科
World J Gastroenterol	Changes in growth factor and cytokine expression in biliary obstructed rat liver and their relationship with delayed liver regeneration after partial hepatectomy.	Makino H	肝胆膵外科
J Surg Res	The post-operative level of serum monocyte chemoattractant protein-1 and its correlation with the severity of surgical stress.	Shibasaki H	肝胆膵外科
The Journal of Dermatology	Chronic pulmonary complications associated with toxic epidermal necrolysis: Report of a severe case with anti-Ro/SS-A and a review of the published work	Kamada N	救急部・集中治療部
日本腹部救急医学会雑誌	サイトカインおよび自然免疫関連遺伝子多型からみた敗血症発症率および転帰	中田孝明	救急部・集中治療部
Shock	当施設における重症敗血症の治療方針	仲村将高	救急部・集中治療部
Shock	Cytokine関連遺伝子多型を用いたSIRS重症化予知とそれに基づいたTailor-Made Medicine	大谷俊介	救急部・集中治療部
Shock	敗血症の重症度評価と敗血症症例の重症化予知	安部隆三	救急部・集中治療部
日本集中治療医学会雑誌	Cytokine関連遺伝子多型とcritical care medicine	平澤博之	救急部・集中治療部
			17件 / 208件

日本集中治療医学会雑誌	ICU入室患者におけるinterleukin-1関連遺伝子多型のIL-1ra/IL-1 β 不均衡を介した予後への影響	鈴木理紗	救急部・集中治療部
日本外科感染症学会雑誌	敗血症の概念と定義	織田成人	救急部・集中治療部
日本アフェレシス学会雑誌	単純血漿交換法(PE)	山根慎滋	救急部・集中治療部
Bone Marrow Transplant	Successful cord blood transplantation in a minor BCR-ABL+ CML patient who had been in lymphoid blast crisis at presentation	中世古知昭	血液内科
Neurology	Autologous peripheral blood stem cell transplantation for POEMS syndrome	中世古知昭	血液内科
Ann Hematol	Acute fulminant myocarditis after allogeneic peripheral blood stem cell transplantation with reduced-intensity conditioning for acute myelogenous leukemia	中世古知昭	血液内科
Br J Haematol	Chronic graft-versus-host disease after allogeneic bone marrow transplantation from an unrelated donor: incidence, risk factors, and association with relapse. A report from the Japan Marrow Donor Program	中世古知昭	血液内科
Bone Marrow Transplant	Successful matched unrelated BMT for secondary AML which developed simultaneously with relapsed Hodgkin's lymphoma	中世古知昭	血液内科
Chest	Comparison of endobronchial ultrasound, positron emission tomography, and computed tomography for lymph node staging of lung cancer.	Yasufuku K	呼吸器外科
Journal of Bronchology	Endobronchial Ultrasound-guided Transbronchial Needle Aspiration - How I Do It.	Yasufuku K	呼吸器外科
Cancer	Prognostic implications of cell cycle-related proteins in primary resectable pN2 non-small cell lung cancer.	Yasufuku K	呼吸器外科
Eur Respir J	Endobronchial ultrasound: New insight for the diagnosis of sarcoidosis.	Yasufuku K	呼吸器外科
Respirology	Staging and diagnosis of non-small lung cancer: Invasive modalities.	Yasufuku K	呼吸器外科
Journal of Bronchology	Narrow Band Imaging in the airway - Where do we stand? Editorial.	Yasufuku K	呼吸器外科
Cancer	Exclusive mutation in EGFR, HER2, and KRAS, and synchronous methylation of non-small cell lung cancer.	Makoto Suzuki	呼吸器外科
J Cardiovasc Surg (Torino)	Predictors of Long-term Survival with Pulmonary Metastasectomy for Osteosarcomas and Soft Tissue Sarcomas.	Makoto Suzuki	呼吸器外科
Cancer Letters	Methylation of apoptosis related genes in the pathogenesis and prognosis of prostate cancer.	Makoto Suzuki	呼吸器外科
Circulation Journal	Angiotensin-converting enzyme gene polymorphisms and prognosis in chronic thromboembolic pulmonary hypertension.	Tanabe, N.,	呼吸器内科
Am J Physiol Lung Cell Mol Physiol.	Apoptosis of pulmonary microvascular endothelial cells stimulates vascular smooth muscle cell growth.	Sakao, S	呼吸器内科
			36件 / 208件

Cancer Gene Ther.	Effects of FasL on inflammation and tumor survival are dependent on its expression levels.	Tada, Y	呼吸器内科
J Thromb Thrombolysis	Risk factors of acute pulmonary thromboembolism in Japanese patients hospitalized for medical illness: results of a multicenter registry in the Japanese society of pulmonary embolism research	Tanabe, N.,	呼吸器内科
Cancer.	Sequential gene expression changes in cancer cell lines after treatment with the demethylation agent 5-Aza-2'-deoxycytidine	Takiguchi, Y	呼吸器内科
Intern Med.	Diagnostic and therapeutic strategy for acute pulmonary thromboembolism.	Tanabe, N	呼吸器内科
Semin Thromb Hemost.	Acute pulmonary embolism after an earthquake in Japan.	Tanabe, N	呼吸器内科
Respirology.	Drug-resistant genes and serotypes of pneumococcal strains of community-acquired pneumonia among adults in Japan.	Kuriyama, T	呼吸器内科
Proc Am Thorac Soc.	Prostacyclin synthase in smoking-related lung disease.	Sakao, S	呼吸器内科
Ann Thorac Surg	Prospective study of adjuvant chemotherapy for pulmonary large cell neuroendocrine carcinoma.	Takiguchi, Y	呼吸器内科
J Thorac Oncol	Docetaxal in Combination with Either Cisplatin or Gemcitabine in Unresectable Non-small Cell Lung Carcinoma: A Randomized Phase II Study by the Japan Lung Cancer Cooperative Clinical Study G	Takiguchi, Y	呼吸器内科
Int J Clin Oncol	Basaloid squamous-cell carcinoma of the lung in a young woman.	Takiguchi Y	呼吸器内科
Journal of Dermatology	Chronic pulmonary complications associated with toxic epidermal necrolysis: report of a severe case with anti-Ro/SS-A and a review of the published work	Kuriyama, T.,	呼吸器内科
日本胸部臨床	開胸肺生検後にARDSを合併したLAMの1例.	黒須克志	呼吸器内科
日本呼吸器学会雑誌	Ortner症候群を呈した原発性肺高血圧症の1例	安井山広	呼吸器内科
Journal of Experimental Medicine	IL-21-induced Be cell apoptosis mediated by natural killer T cells in the suppression of IgE responses.	Harada M., Okamoto Y.	耳鼻咽喉・頭頸部外科
Annals of Allergy Asthma and Immunology	Side-by-side comparison of automatic pollen counters for use in pollen information systems.	Delaunay JJ., Okamoto Y.	耳鼻咽喉・頭頸部外科
J Cell Biol	Cardiac side population cells have a potential to migrate and differentiate into cardiomyocytes in vitro and in vivo.	Oyama T	循環病態医科学
Int J Cardiol.	Feasibility and safety of granulocyte colony-stimulating factor treatment in patients with acute myocardial infarction.	Takano H	循環病態医科学
Cancer	Sequential gene expression changes in cancer cell lines after treatment with the demethylation agent 5-Aza-2'-deoxycytidine.	Arai M.	消化器内科
			54 件 / 208 件

Oncology	Methylation status of genes upregulated by demethylating agent 5-aza-2'-deoxycytidine in hepatocellular carcinoma.	Arai M.	消化器内科
Liver International 2006; 26: 520-528.	Twenty-four weeks of interferon alfa-2b in combination with ribavirin for Japanese hepatitis C patients: sufficient treatment period for patients with genotype 2 but not for patients with genotype 1.	Fujiwara, K	消化器内科
Ultrasound in Medicine and Biology	Microbubble disappearance-time is the appropriate timing for liver-specific imaging after injection of Levovist	Maruyama H	消化器内科
Clinical Radiology	Application of percutaneous US-guided treatment for ultrasonically invisible hypervascular hepatocellular carcinoma using microbubble contrast agent	Maruyama H	消化器内科
Oncol Rep	Synergistic growth suppression induced in esophageal squamous cell carcinoma cells by combined treatment with docetaxel and heavy carbon-ion beam irradiation.	北林宏之	食道・胃腸外科
Cancer Sci	Presence of serum tripartite motif-containing 21 antibodies in patients with esophageal squamous cell carcinoma.	久保嶋麻里	食道・胃腸外科
Cancer Sci	Phase I/II adenoviral p53 gene therapy for chemoradiation resistant advanced esophageal squamous cell carcinoma.	島田英昭	食道・胃腸外科
Surg Today	The effects of carbon ion irradiation revealed by excised perforated intestines as a late morbidity for uterine cancer treatment.	松下一之	食道・胃腸外科
World J Surg	Impact of the number and extent of positive lymph nodes in 200 patients with thoracic esophageal squamous cell carcinoma after three-field lymph node dissection.	島田英昭	食道・胃腸外科
Am J Surg	Location and clinical impact of solitary lymph node metastasis in patients with thoracic esophageal carcinoma.	島田英昭	食道・胃腸外科
Am J Surg	The blood supply of the hilar bile duct and its relationship to the communicating arcade located between the right and left hepatic arteries.	郡司 久	食道・胃腸外科
Int J Oncol	Helicobacter pylori induces mono-(adenosine 5'-diphosphate)-ribosylation in human gastric adenocarcinoma.	赤井 崇	食道・胃腸外科
Dig Surg	Endoscope-Assisted Thoracoscopic Technique for Esophageal Bronchogenic Cyst Which Presented Elevated CA125.	阿久津泰典	食道・胃腸外科
Hepatogastroenterology	Anatomy of the middle hepatic vein: applications to living donor liver transplantation.	松原克彦	食道・胃腸外科
Int J Oncol	Serum anti-myomegalin antibodies in patients with esophageal squamous cell carcinoma.	島田英昭	食道・胃腸外科
Hepatogastroenterology	Surgical outcome of patients with thoracic esophageal cancer positive for cervical lymph nodes.	島田英昭	食道・胃腸外科
Int J Cancer	Rapid detection of metastasis of gastric cancer using reverse transcription loop-mediated isothermal amplification.	堀部大輔	食道・胃腸外科
Biochem Biophys Res Commun	Development of immunostimulatory virotherapy using non-transmissible Sendai virus-activated dendritic cells.	米山泰生	食道・胃腸外科
J Card Surg	Pitfalls of skeletonized internal thoracic artery: Comparison of graft kinking between skeletonized and pedicled grafts based on postoperative angiography findings.	今牧瑞浦	心臓血管外科
			73 件 / 208 件

Eur J Cardiothorac Surg	Relation of inflammatory cytokines to atrial fibrillation after off-pump coronary artery bypass grafting.	石田敬一	心臓血管外科
Ann Thorac Cardiovasc Surg	A Case Complicated with Horner's Syndrome After Off-pump Coronary Artery Bypass.	今牧瑞浦	心臓血管外科
International Journal of Cardiology	Atherosclerotic right internal thoracic arterial aneurysm demonstrated by multislice computed tomography	新妻ゆり子	心臓血管外科
Neurology	Autologous peripheral blood stem cell transplantation for POEMS syndrome	桑原 聡 三澤園子	神経内科
Neurology	Aldose reductase inhibition improve nodal Na currents and nerve conduction in human diabetics	桑原 聡 三澤園子	神経内科
Spine.	Rho kinase inhibitor improves motor dysfunction and hypoalgesia in a rat model of lumbar spinal canal stenosis.	Ohtori S,	整形外科
Spine.	Glial phosphorylated p38 MAP kinase mediates pain in a rat model of lumbar disc herniation and induces motor dysfunction in a rat model of lumbar spinal canal stenosis.	Ohtori S,	整形外科
Clin Anat.	Innervation of the sacroiliac joint in rats by calcitonin gene-related peptide-immunoreactive nerve fibers and dorsal root ganglion neurons.	Ohtori S,	整形外科
Spine.	Substance P-saporin down-regulates substance P receptor immunoreactive sensory dorsal root ganglion neurons innervating the lumbar intervertebral discs in rats.	Ohtori S,	整形外科
Spine.	Injection of nuclear factor-kappa B decoy into the sciatic nerve suppresses mechanical allodynia and thermal hyperalgesia in a rat inflammatory pain model.	Ohtori S,	整形外科
Spine.	The degenerated lumbar intervertebral disc is innervated primarily by peptide-containing sensory nerve fibers in humans.	Ohtori S,	整形外科
Spine.	Up-regulation of acid-sensing ion channel 3 in dorsal root ganglion neurons following application of nucleus pulposus on nerve root in rats.	Ohtori S,	整形外科
Epub	Induction of repulsive guidance molecule in neurons following sciatic nerve injury.	Ohtori S,	整形外科
Epub	Characteristics of sensory DRG neurons innervating the wrist joint in rats. Eur J Pain.	Ohtori S,	整形外科
Anat Sci Int.	Projection field of primary afferent fibers innervating the ventral portion of the lumbar intervertebral disc in the spinal cord dorsal horn.	Ohtori S,	整形外科
Eur Spine J.	Up-regulation of TNFalpha in DRG satellite cells following lumbar facet joint injury in rats.	Ohtori S,	整形外科
Spine.	Exposure of the nucleus pulposus to the outside of the anulus fibrosus induces nerve injury and regeneration of the afferent fibers innervating the lumbar intervertebral discs in rats.	Ohtori S,	整形外科
Spine.	Tumor necrosis factor-immunoreactive cells and PGP 9.5-immunoreactive nerve fibers in vertebral endplates of patients with discogenic low back Pain and Modic Type 1 or Type 2 changes on MRI.	Ohtori S,	整形外科
International Journal of Cardiology	Predictive indicators of deep venous thrombosis and pulmonary arterial thromboembolism in 54 subjects after total knee arthroplasty using multislice computed tomography in logistic regression models.	Suzuki M,	整形外科
			92 件 / 208 件

Ann Rheum Dis.	Evaluation of allele frequencies in the PADI4 gene and anti-cyclic citrullinated peptide antibodies of patients with rheumatoid arthritis in a Japanese population.	Suzuki M,	整形外科
Biomaterials	Mechanical and histological evaluation of a PMMA-based bone cement modified with gamma-methacryloxypropyltrimethoxysilane and calcium acetate.	Suzuki M,	整形外科
Modern Rheumatology	A case report of spontaneous hemoarthrosis after a total knee arthroplasty.	Suzuki M,	整形外科
日本膝関節学会誌	ビタミンE添加ポリエチレンインサートの開発とそれを用いたHi-tech knee人工関節の短期成績	鈴木昌彦	整形外科
日本整形外科学会雑誌	MRIを用いた変形性膝関節症の客観的な重症度評価指数の確立	鈴木昌彦	整形外科
Spinal Cord	Transient paraparesis after laminectomy for thoracic ossification of the posterior longitudinal ligament and ossification of the ligamentum flavum.	Yamazaki M,	整形外科
Spine.	Clinical results of surgery for thoracic myelopathy due to ossification of the posterior longitudinal ligament: operative indication of posterior decompression with instrumented fusion.	Yamazaki M,	整形外科
Cell Tissue Res.	Identification of Pip4k2beta as a mechanical stimulus responsive gene and its expression during musculoskeletal tissue healing.	Yamazaki M,	整形外科
J. Orthop. Sci.	Adenoviral gene transfer in the peripheral nervous system.	Yamazaki M,	整形外科
Spine.	Surgical simulation of instrumented posterior occipitocervical fusion in a child with congenital skeletal anomaly.	Yamazaki M,	整形外科
Spine.	The use of hemopoietic stem cells derived from human umbilical cord blood to promote restoration of spinal cord tissue and recovery of hindlimb function in adult rats. J. Neurosurg.	Yamazaki M,	整形外科
Connect. Tissue Res.	Gene Expression for Type Specific Collagens in Osteogenic Protein-1 (rhBMP-7)-Induced Lumbar Intertransverse Process Fusion in Rabbits.	Yamazaki M,	整形外科
Spinal Deformity 21	Minimally invasive micro laminotomy for grade I lumbar degenerative spondylolisthesis: micro laminotomy using the technique of the spinous process osteotomy.	Yamazaki M,	整形外科
J. Spinal Disord. Tech.	An analysis of factors causing poor surgical outcome in patients with cervical myelopathy due to ossification of the posterior longitudinal ligament: anterior decompression with spinal fusion versus laminoplasty.	Yamazaki M,	整形外科
Spinal Cord.	Usefulness of three-dimensional full-scale modeling of surgery for a giant cell tumor of the cervical spine.	Yamazaki M,	整形外科
日本頭痛学会誌	Usefulness of Three Simple Questions to Detect Red Flag Headaches in Outpatient Settings	馬杉綾子	総合診療部
プライマリ・ケア	大学病院総合診療部における自由診療の可能性	大平善之	総合診療部
Intermedicine	Clinical Study of 7 Cases of Familial Mediterranean Fever with MEPV Gene Mutation	金信浩	総合診療部
Diabetes Care	The New Worldwide Definition of Metabolic Syndrome Is Not a Better Diagnostic Predictor of Cardiovascular Disease in Japanese Diabetic Patients Than the Existing Definitions	Saito Y	糖尿病代謝内分泌内科
			111件 / 208件

Circulation Journal	Gender Difference in Coronary Events in Relation to Risk Factors in Japanese Hypercholesterolemic Patients Treated With Low-Dose Simvastatin	Saito Y	糖尿病代謝内分泌内科
J Atheroscler Thromb	Prevalence of metabolic syndrome in the general Japanese population in 2000	Saito Y	糖尿病代謝内分泌内科
Current Therapeutic Research	Influences of Age, Sex, and LDL-C Change on Cardiovascular Risk Reduction with Pravastatin Treatment in Elderly Japanese Patients: A Post Hoc Analysis of Data from the Pravastatin Anti-atherosclerosis Trial in the Elderly(PATE)	Saito Y	糖尿病代謝内分泌内科
Journal of Atherosclerosis and Thrombosis	Influence of 3-hydroxy-3-methylglutaryl Coenzyme A Reductase Inhibitors on Ubiquinone Levels in Rat Skeletal Muscle and Heart: Relationship to Cytotoxicity and Inhibitory Activity for Cholesterol Synthesis in Human Skeletal Muscle Cells	Saito Y	糖尿病代謝内分泌内科
Dig Dis Sci	A Retrospective Search for Predictors of Clinical Response to Selective Granulocyte and Monocyte Apheresis in Patients With Ulcerative Colitis	Saito Y	糖尿病代謝内分泌内科
Horm Res.	Novel germline mutations in the SDHB and SDHD genes in Japanese pheochromocytomas.	Tatsuno I	糖尿病代謝内分泌内科
Am J Emerg Med	Takotsubo cardiomyopathy associated with sepsis in type 2 diabetes mellitus.	Tatsuno I, Saito Y.	糖尿病代謝内分泌内科
Mol Cell Endocrinol.	Molecular cloning and characterization of rat brain endothelial cell derived gene-1 (tumor suppressor candidate 5) expressing abundantly in adipose tissue	Tatsuno I, Tanaka T, Saito Y	糖尿病代謝内分泌内科
FEBS Lett.	GGPP synthase is down-regulated during osteoblastic differentiation of MC3T3-E1 cells.	Tatsuno I, Tanaka T, Saito Y	糖尿病代謝内分泌内科
Ann, N.Y. Acad. Sci	Expression of mRNAs for succinate dehydrogenase subunits and related genes in pheochromocytoma.	Tatsuno I, Tanaka T, Saito Y	糖尿病代謝内分泌内科
Gynecol Endocrinol	Ovarian hyperstimulation caused by gonadotroph cell adenoma: A case report and review of the literature.	Tatsuno I, Saito Y.	糖尿病代謝内分泌内科
J Biol Chem.	Excess HDM2 impacts cell cycle and apoptosis and has a selective effect on p53-dependent transcription.	Tanaka T	糖尿病代謝内分泌内科
Eur. J. Pharmacol.	Effect of PPAR α activation of macrophages on the secretion of inflammatory cytokines in cultured adipocytes	Murakami K, Bujo H, Unoki H, Saito Y.	糖尿病代謝内分泌内科
Diabetes Res Clin Pract.	Advanced glycation end products attenuate cellular insulin sensitivity by increasing the generation of intracellular reactive oxygen species in adipocytes	Unoki H, Bujo H, Yamagishi SI, Takeuchi M, Imaizumi T, Saito Y.	糖尿病代謝内分泌内科
Horm Metab Res.	Subcutaneous fat modulates insulin sensitivity in mice by regulating TNF- α expression in visceral fat.	Unoki H, Bujo H, Takahashi K, Bujo H, Hoshimoto N.	糖尿病代謝内分泌内科
Biochem Biophys Res Commun.	Increased matrix metalloproteinase-3 mRNA expression in visceral fat in mice implanted with cultured preadipocytes.	Unoki H, Bujo H, Shibasaki M, Saito Y.	糖尿病代謝内分泌内科
FEBS Lett.	Activation of diacylglycerol O-acyltransferase 1 gene results in increased tumor necrosis factor- α gene expression in 3T3-L1 adipocytes.	Hirata T, Unoki H, Bujo H, Ueno K, Saito Y.	糖尿病代謝内分泌内科
Horm Metab Res.	Catalytically inactive lipoprotein lipase overexpression increases insulin sensitivity in mice.	Unoki H, Bujo H, Takahashi K, Murakami K.	糖尿病代謝内分泌内科
			129 件 / 208 件

Biochem Biophys Res Commun.	Pitavastatin attenuates the PDGF-induced LR11/uPA receptor-mediated migration of smooth muscle cells.	Jiang M, Bujo H, Zhu Y, Yamazaki H, Kawamura S	糖尿病代謝内分泌内科
Arterioscler Thromb Vasc Biol.	Modulation of smooth muscle cell migration by members of the low-density lipoprotein receptor family.	Bujo H, Saito Y.	糖尿病代謝内分泌内科
Ther Apher Dial.	Low-density lipoprotein apheresis therapy with a direct hemoperfusion column: a Japanese multicenter clinical trial.	Yasakiri H, Yamashita K, Saito Y, Bujo H, Doi H	糖尿病代謝内分泌内科
Arterioscler Thromb Vasc Biol.	A secreted soluble form of LR11, specifically expressed in intimal smooth muscle cells, accelerates a formation of lipid-accumulated macrophages.	Ohwaki K, Bujo H, Jiang M, Yamazaki H, Schneider WJ, Saito Y.	糖尿病代謝内分泌内科
J Endocrinol	Insulin resistance and increased pancreatic β -cell proliferation in mice expressing a mutant insulin receptor (P1195L).	荻野 淳	糖尿病代謝内分泌内科
Int Med	Colestimide reduces blood polychlorinated biphenyl (PCB) levels.	櫻井健一	糖尿病代謝内分泌内科
Trends. Cardiovasc. Med.	Role of TGF- β /Smad3 signaling in response to vascular injury.	Yokote K	糖尿病代謝内分泌内科
Diabetes Metab. Res. Rev.	Influence of C-peptide on Early Glomerular Changes in Diabetic Mice.	Yokote K	糖尿病代謝内分泌内科
Diabetes Res Clin Pract.	Werner syndrome and adiponectin gene mutation.	Yokote K	糖尿病代謝内分泌内科
日本病院薬剤師会雑誌	血管石灰化の予防と治療	横手幸太郎	糖尿病代謝内分泌内科
脈管学	メタボリックシンドローム治療	横手幸太郎	糖尿病代謝内分泌内科
糖尿病合併症	大小血管障害の形成における TGF- β /Smad3 経路の役割の解明。	横手幸太郎	糖尿病代謝内分泌内科
Breast Cancer	Sentinel Node Micrometastasis and Distant Failure in Breast Cancer Patients.	Nagashima T	乳腺・甲状腺外科
Biochem Biophys Res Commun	Hormonal stimulation increases the recruitment of bone marrow-derived myoepithelial cells and periductal fibroblasts into the mammary gland.	Sangai T	乳腺・甲状腺外科
Eur J Radiol	Dynamic Enhanced MRI Predicts Chemosensitivity in Breast Cancer Patients.	Nagashima T	乳腺・甲状腺外科
Int J Urol.	Clinical significance of urinary white blood cell count and serum C-reactive protein level for detection of non-palpable prostate cancer.	Kato T	泌尿器科
Int J Urol.	Clinical impact of tamsulosin on generic and symptom-specific quality of life for benign prostatic hyperplasia patients: Using international prostate symptom score and Rand Medical Outcomes Study	Suzuki H	泌尿器科
Urology.	Serum immunosuppressive acidic protein doubling time as a prognostic factor for recurrent renal cell carcinoma after nephrectomy.	Araki K	泌尿器科
			147 件 / 208 件

Eur Urol.	The clinical potential of pretreatment serum testosterone level to improve the efficiency of prostate cancer screening.	Yano M	泌尿器科
J Clin Oncol.	Impact of IGF-I and CYP19 gene polymorphisms on the survival of patients with metastatic prostate cancer.	Tsuchiya N	泌尿器科
Kidney Int.	A novel missense mutation of SLC7A9 frequent in Japanese cystinuria cases affecting the C-terminus of the transporter.	Shigeta Y	泌尿器科
Jpn J Clin Oncol.	Monotherapy with carbon ion radiation for localized prostate cancer.	Shimazaki J	泌尿器科
Mov Disord.	Incomplete emptying and urinary retention in multiple-system atrophy: when does it occur and how do we manage it?	Ito T	泌尿器科
Acta Urol. Jpn.	Bisphosphonate and low-dose dexamethasone treatment for patients with hormone-refractory prostate cancer.	Ueda T	泌尿器科
Int J Urol.	Baseline health-related quality of life in the management of prostate cancer.	Ishihara M	泌尿器科
J Urol.	Collecting duct (Bellini duct) renal cell carcinoma: a nationwide survey in Japan.	Tokuda N	泌尿器科
Urology.	Improved prostate cancer detection using systematic 14-core biopsy for large prostate glands with normal digital rectal examination findings.	Inahara M	泌尿器科
Int J Radiat Oncol Biol Phys.	Risk factors of late rectal bleeding after carbon ion therapy for prostate cancer.	Ishikawa H	泌尿器科
Int J Urol.	The usefulness of ureterorenoscopic examination in evaluation of upper tract disease.	Matsumoto A	泌尿器科
Eur. J. Immunol.	Bcl6 controls granzyme B expression in effector CD8+ T cells	Kazuki Yoshida	泌尿器科
Jpn J Clin Oncol.	A Randomized Trial Comparing Radical Prostatectomy Plus Endocrine Therapy versus External Beam Radiotherapy Plus Endocrine Therapy for Locally Advanced Prostate Cancer: Results at Median Follow-up of 102 Months.	Akakura K	泌尿器科
Leuk Lymphoma. 2006, 47:1800-5.	Treatment of primary intraocular lymphoma with radiation therapy: a multi-institutional survey in Japan.	Isobe K,	放射線科
Cancer. 2006, 106:609-15	Extranodal natural killer/T-cell lymphoma, nasal type: the significance of radiotherapeutic parameters.	Isobe K,	放射線科
Int J Clin Oncol. 2006, 11:159-61.	A case of gastric lymphoma with marked interfractional gastric movement during radiation therapy.	Isobe K	放射線科
Radiat Med. 2006, 24:91-7.	Postoperative radiation therapy for carcinoma of the uterine cervix.	Uno T	放射線医学
Int J Clin Oncol. 2006, 11:55-9.	Dose-volume factors predicting radiation pneumonitis in patients receiving salvage radiotherapy for postlobectomy locoregional recurrent non-small cell lung cancer.	Uno T	放射線医学
			165 件 / 208 件

J Radiat Res. 2006, 48(1): 31-8	Repair of potentially lethal damage in normal cells and ataxia teleangiectasia cells: Consideration of non-homologous end-joining.	Kan'o M	放射線科
J Comput Assist Tomogr. 2006, 30(1):65-7.	Lymphadenopathy in the Mesenteric Pedicle of the Free Jejunal Flap: Reactive Lymphadenopathy, Not Metastatic.	Makimoto Y	放射線科
Exp Anim 2006, 55(5): 477- 81.	Effects of methamphetamine on cortisone concentration, NK cell activity and mitogen response of T-lymphocytes in female cynomolgous monkeys.	Saito T	放射線医学
Int J Clin Oncol 2006, 11:268-77	Trends in oncological CT imaging: Clinical application of multidetector CT and 3D-CT imaging.	Ueda T	放射線医学
Clin Nucl Med. 2006, 31(12):764-73.	Diagnosis of dementia using perfusion SPECT imaging at the patient's initial visit to a cognitive disorder clinic.	Uchida Y.	放射線科
J Pediatric Surg	The perinatal transition of the hepatobiliary cyst size provides information about the condition of bile flow in biliary cystic malformation cases	Saito T	小児外科
J Pediatr Surg	Pediatric gastroesophageal varices: treatment strategy and long-term results	Mitsunaga T	小児外科
Hybridoma (Larchmt)	Development and characterization of novel monoclonal antibodies against tartrate-resistant acid phosphatase 5.	Ohashi T	検査部
NeuroUrol Urodyn	Bladder sensation in peripheral nerve lesions.	Yamaguchi C	検査部
Mol Microbiol	Identification and characterization of receptors for vacuolating activity of subtilase cytotoxin.	Yahiro K	検査部
Int J Syst Evol Microbiol	Nocardia exalbida sp. nov., isolated from Japanese patients with nocardiosis.	Iida S	検査部
Rinsho Byori	[Clinical proteomics in laboratory medicine]	Nomura F	検査部
Genes Cells	Comprehensive analysis of the ICEN (Interphase Centromere Complex) components enriched in the CENP-A chromatin of human cells.	Izuta H	検査部
Cancer Sci	Presence of serum tripartite motif-containing 21 antibodies in patients with esophageal squamous cell carcinoma.	Kuboshima M	検査部
Circ Res	Critical roles of muscle-secreted angiogenic factors in therapeutic neovascularization.	Tateno K	検査部
Clin Chim Acta	An assay for separating and quantifying four bilirubin fractions in untreated human serum using isocratic high-performance liquid chromatography.	Osawa S	検査部
Alcohol Clin Exp Res	Diagnostic values of surface-enhanced laser desorption/ionization technology for screening of habitual drinkers.	Sogawa K	検査部
Alcohol Clin Exp Res	Role of the Genetic Polymorphisms in the 5'-Flanking Region for Transcriptional Regulation of the Human CYP2E1 Gene.	Uchimoto T	検査部
Alcohol Clin Exp Res	Detection of biomarkers for alcoholism by two-dimensional differential gel electrophoresis.	Wu D	検査部
			184 件 / 208 件

Clin Chim Acta	Development of a novel fragments absorbed immunocapture enzyme assay system for tartrate-resistant acid phosphatase 5b.	Ohashi T	検査部
Histol Histopathol	Chromosome instability and kinetochore dysfunction.	Tomonaga T	検査部
Infect Immun	Two distinct cytotoxic activities of subtilase cytotoxin produced by shiga-toxigenic Escherichia coli.	Morinaga N	検査部
Int J Cancer	Rapid detection of metastasis of gastric cancer using reverse transcription loop-mediated isothermal amplification.	Horibe D	検査部
Int J Oncol	Serum anti-myomegalin antibodies in patients with esophageal squamous cell carcinoma.	Kuboshima M	検査部
Neurourol Urodyn	Overactive bladder in diabetes: A peripheral or central mechanism?	Yamaguchi C	検査部
Rinsho Byori	[Novel tumor marker discovery of gastrointestinal cancers using various proteomic approaches]	Tomonaga T	検査部
臨床栄養	アルコールの代謝と薬物の相互作用	西村 基	検査部
臨床病理	総会長講演 臨床検査と疾患プロテオミクス	野村 文夫	検査部
日本臨床検査専門医会	検査専門医の現状と将来 3.遺伝医療における検査部の役割—千葉大学病院における取り組み—	野村 文夫	検査部
日本臨床検査自動化学会会誌	臨床検査への実用化を目指した癌プロテオーム研究	朝長 毅	検査部
Thorac Cardiovasc Surg	Transbronchial fine needle aspiration cytological examination: a useful tool for diagnosing primary lung cancer	Iyoda A, et.al.	呼吸器外科
Cancer	Exclusive mutation in epidermal growth factor receptor gene, HER-2, and KRAS, and synchronous methylation of nonsmall cell lung cancer	Suzuki M, et.al.	乳腺甲状腺外科
Cancer Sci	Phase I/II adenoviral p53 gene therapy for chemoradiation resistant advanced esophageal squamous cell carcinoma	Shimada H, et.al.	先端応用外科学
Breast Cancer	Sentinel node micrometastasis and distant failure in breast cancer patients	Nagashima T, et.al.	乳腺甲状腺外科
Ann Thorac Surg	Prediction of prognosis and surgical indications for pulmonary metastasectomy from colorectal cancer	Iizasa T, et.al.	呼吸器外科
Mod Pathol	Distinction of pulmonary large cell neuroendocrine carcinoma from small cell lung carcinoma: a morphological, immunohistochemical, and molecular analysis.	Hiroshima K, et.al.	診断病理学
J Thorac Cardiovasc Surg	Prognostic impact of large cell neuroendocrine histology in patients with pathologic stage Ia pulmonary non-small cell carcinoma	Iyoda A, et.al.	呼吸器外科
			202件 / 208件

Eur J Radiol	Dynamic enhanced MRI predicts chemosensitivity in breast cancer patients .	Nagashima T, et.al.	乳腺甲状腺外科
Respirology	Risk factors and independent predictors of survival in patients with pulmonary epithelioid haemangioendothelioma. Review of the literature and discussion	Amin RM, et.al.	診断病理学
Ann Thorac Surg	Prospective study of adjuvant chemotherapy for pulmonary large cell neuroendocrine carcinoma	Iyoda A, et.al.	呼吸器外科
Cancer Biol Ther	Sonic Hedgehog-Gli1 signaling pathway might become an effective therapeutic target in gastrointestinal neuroendocrine carcinomas	Shida T, et.al.	病態病理学
Pathology	The expression of hepatocyte nuclear factor-4alpha, a developmental regulator of visceral endoderm, correlates with the intestinal phenotype of gastric adenocarcinomas	Kojima K, et.al.	病態病理学
Int J Cancer	Rapid detection of metastasis of gastric cancer using reverse transcription loop-mediated isothermal amplification	Horibe D, et.al.	先端応用外科学
			208 件 / 208 件

(様式第 1 2)

診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の管理方法

管理責任者氏名	病院長 河野 陽一
管理担当者氏名	企画情報部長 高林 克日己 薬剤部長 北田 光一 医療安全管理部長 官崎 勝 総務課長 田中 智雄 医事課長 三須 正明

		保管場所	分類方法	
診療に関する諸記録 病院日誌、各科診療日誌		各診療科	診療録は、入院・外来別に 一患者一ファイル方式に より分類している。	
処方せん		企画情報部及び 薬剤部		
手術記録、看護記録、検査所見記録、エックス線 写真、紹介状、退院した患者に係る入院期間中の 診療経過の要約		各診療科及び 医事課(病歴室)		
病院の管理 及び運営に 関する諸記 録	従業員数を明らかにする帳簿	総務課		
	高度の医療の提供の実績	医事課		
	高度の医療技術の開発及び評価の実績	医事課		
	高度の医療の研修の実績	総務課		
	閲覧実績	総務課		
	紹介患者に対する医療提供の実績	医事課		
	入院患者数、外来患者数及び調剤の数を 明らかにする帳簿	医事課及び 薬剤部		
	確規 保則 の第 9 状 9 条 の 2 3 及び 第 1 1 条 各 号 に 掲 げ る	専任の医療に係る安全管理を行 う者の配置状況		医療安全管理部 及び医事課
		専任の院内感染対策を行う者の 配置状況		感染症管理 治療部
		医療に係る安全管理を行う部門 の設置状況		医療安全管理部 及び医事課
		当該病院内に患者からの安全管 理に係る相談に適切に応じる体 性の確保状況		医療安全管理部 及び医事課
		医療に係る安全管理のための指 針の整備状況		医療安全管理部 及び医事課
		医療に係る安全管理のための委 員会の開催状況		医療安全管理部 及び医事課
		医療に係る安全管理のための職 員研修の実施状況		医療安全管理部 及び医事課
医療機関内の事故報告等の医療 に係る安全の確保を目的とした 改善のための方策の状況		医療安全管理部 及び医事課		

(様式第13)

病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び紹介患者に対する医療提供の実績

○病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法

閲覧責任者氏名	病院長 河野 陽一
閲覧担当者氏名	総務課長 田中 智雄 管理課長 白澤 芳朗 経営企画課長 佐川 光男 医事課長 三須 正明
閲覧の求めに応じる場所	会議室

○病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧の実績

前年度の総閲覧件数		延	0 件
閲覧者別	医 師	延	0 件
	歯 科 医 師	延	0 件
	国	延	0 件
	地方公共団体	延	0 件

○紹介患者に対する医療提供の実績

紹介率	70.9%	算定期間	平成18年4月1日～平成19年3月31日
算出根拠	A：紹介患者の数		14,755人
	B：他の病院又は診療所に紹介した患者の数		10,782人
	C：救急用自動車によって搬入された患者の数		1,429人
	D：初診の患者の数		27,247人

規則第 9 条の 2 3 及び第 1 1 条各号に掲げる体制の確保状況

① 専任の医療に係る安全管理を行う者の配置状況	<input checked="" type="checkbox"/> (1 名) ・ 無
② 専任の院内感染対策を行う者の配置状況	<input checked="" type="checkbox"/> (1 名) ・ 無
③ 医療に係る安全管理を行う部門の設置状況	<input checked="" type="checkbox"/> ・ 無
<ul style="list-style-type: none"> ・ 所属職員： 専任 (2) 名 兼任 (1 6) 名 ・ 活動の主な内容： 別添資料 1 のとおり 	
④ 当該病院内に患者からの安全管理に係る相談に適切に応じる体制の確保状況	<input checked="" type="checkbox"/> ・ 無
⑤ 医療に係る安全管理のための指針の整備状況	<input checked="" type="checkbox"/> ・ 無
<ul style="list-style-type: none"> ・ 指針の主な内容： 別添資料 2 のとおり 	
⑥ 医療に係る安全管理のための委員会の開催状況	年 1 1 回
<ul style="list-style-type: none"> ・ 活動の主な内容： 別添資料 3 のとおり 	
⑦ 医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況	年 5 回
<ul style="list-style-type: none"> ・ 研修の主な内容： 別添資料 4 のとおり 	
⑧ 医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策の状況	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 医療機関内における事故報告等の整備 (<input checked="" type="checkbox"/> ・ 無) ・ その他の改善のための方策の主な内容： 別添資料 5 のとおり 	

③ 医療に係る安全管理を行う部門の設置状況

活動の主な内容：

- ・インシデントの分析及び評価に関すること。
- ・医療安全に係る教育・研修事業の企画及び運営に関すること。
- ・医療事故防止・病院倫理委員会において立案された防止策の実施状況の調査及び見直しに関すること。
- ・医療事故及びインシデント（以下「医療事故等」という。）に関する診療録・看護記録等への記載内容の確認及び指導に関すること。
- ・医療事故等の発生時における患者又は家族等への対応状況の確認及び指導に関すること。
- ・医療事故調査委員会において立案された改善策の実施状況の調査及び見直しに関すること。
- ・医療安全に係る情報提供及び連絡調整に関すること。
- ・その他医療安全の推進に関すること。

千葉大学医学部附属病院における医療事故防止に関する基本方針

医療事故の防止については、医療行為を行う医療従事者個人の努力はもとより必要であるが、高度化・複雑化する医療環境の中では医療従事者個人の努力に依存した事故防止のみでは対応に限界があり、組織的な取り組みが必要である。このため千葉大学医学部附属病院（以下「病院」）が組織的に医療事故の防止について検討し、患者に安全・確実な医療を提供するため、次のとおり基本方針を定めるものとする。

1. 病院における医療事故防止対策は、病院長、副病院長（安全管理担当）、医療安全管理部及び医療事故防止・病院倫理委員会を中心に病院全体で取り組むものとする。
2. 医療事故及びインシデントに関する情報は、早期に把握することが重要であることから「千葉大学医学部附属病院インシデント及び医療上の事故発生時の対応に関する取扱要項」に示す報告ルートに従い、迅速な対応に努めるものとする。
ただし、医療事故等及びインシデントの報告については、患者のプライバシーに十分配慮するものとする。
3. 医療事故及びインシデントのリスクの把握・分析・改善・評価については、医療安全管理部が行い、医療事故防止・病院倫理委員会において審議するものとする。
また、分析・改善の際、個人の問題としてだけでなくシステムの問題として、予防の視点で医療事故等の原因や状況の分析・改善を行うものとする。
4. 前記3の重要な情報は、病院職員に還元し共有するものとする。
また、必要に応じて、その情報を公表し、医療界全体の医療上の事故防止に貢献するものとする。
5. すべての病院職員の理解を深めるために、医療事故防止に関する教育・研修を行い、啓発に努めるものとする。
6. 「メディカルリスクマネジメントマニュアル」を作成し、病院職員に周知する。
なお、本マニュアルは、必要に応じ改善するものとする。
7. 医療安全管理部及び医療事故防止・病院倫理委員会は、他の関連委員会等と連携し、医療事故防止に取り組むものとする。
8. インフォームド・コンセント、診療情報の開示及びセカンドオピニオン等により、患者が自らの治療方針を決定できる環境を整えるものとする。
9. 本基本方針は、患者等から閲覧の申請があった場合には、これを認めるものとする。
10. 患者相談の担当部署と連携を図り、患者・家族等の経済的、心理的及び社会的相談の対応、その他、意見・要望の受け入れなど、病院機能の改善に努力するものとする。
11. 医療安全管理部及び医療事故防止・病院倫理委員会の運営に関し、必要な事項は別に定める。
12. 本基本方針は、必要に応じ見直すものとする。

附 則

この基本方針は、平成16年4月1日から施行する。

(中略)

附 則

この基本方針は、平成19年4月1日から施行する。

⑥ 医療に係る安全管理のための委員会の開催状況

活動の主な内容：

- ・ インシデントの分析をリスクマネージャーも参画し行う方法について
- ・ 千葉大学医学部附属病院における医療事故等の公表基準の作成について
- ・ コードブルー（緊急時医療スタッフ呼び出し放送）のマニュアル化について
- ・ 臨床倫理の内容について規程に盛り込む必要性について
- ・ 医療倫理要綱の作成について
- ・ リスクマネジメントマニュアルの改訂について
- ・ 患者の権利について
- ・ 患者－医師のパートナーシップの強化について
- ・ 患者の権利と医療者の倫理について
- ・ 臨床における倫理的問題についての対応について
- ・ 身体拘束に関する説明・同意書の見直しについて
- ・ 重要インシデントについて
- ・ メール誤送信による個人情報漏洩について
- ・ 病状経過説明用紙の院内統一について
- ・ 病院立入検査での指導内容について
- ・ 医療スタッフマニュアル（携帯版）の改訂について

平成18年度医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況

開催日	受講対象者	研修内容	開催時間	参加者数
平成18年 5月8日、17日 19日、31日 6月5日、12日 14日	全職員 (未受講者、異動者)	「一次救命・AED講習会」 17年度の未受講者、異動者を対象 に、各リスクマネージャーを講師とし 、講義、実技の講習会を行った。	1:00	207名
平成18年 11月6日 13日、15日 16日、17日 20日、21日	全職員	【医療事故防止セミナー】 講演「医療と法・倫理—インフォーム ド・コンセント—」 6日に行った講演内容を収録し、以降 の期間において合計7回ビデオ上映 した	1:00	874人 (追加研修 含まず)
平成18年 12月19日 26日	全職員	ICTイブニングセミナー】 講演「ノロウイルス感染症」	1:00	329人
平成18年 12月19日 20日、21日 22日、25日	全職員	【ICTランチョンセミナー】 ビデオ上映セミナー「標準予防策」	1:00	582人
平成19年 1月18日 22日、25日 29日、31日	全職員	【医療事故防止セミナー】 講演 「患者が望む安全・安心・納得の医療 」 18日に行った講演内容を収録し、以 降の期間において合計8回ビデオ上 映した。	1:00	819人 (追加研修 含まず)

⑧ 医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策の状況

その他の改善のための方策の主な内容：

- ・ リスクマネージャーを専門分野ごと班分けし、院内で発生したインシデントの分析・評価を行うワーキンググループを設置して、医療安全管理部員がリーダーとなって改善策の検討を行った。
- ・ メディカルリスクマネジメントマニュアル、及び医療スタッフマニュアル（携帯版）に関して、医療安全情報の充実とインシデント防止に資するよう改訂を行った。